

[新任職員紹介]

佐世保高専に勤めて

第3技術班 山下 義仁

平成30年4月より本校技術室に採用、第3技術班に配属となりました山下です。第3技術班では実習工場内にて機械加工、仕上げ、溶接、鋳造の実習を行っており、私は機械加工のフライス盤作業を担当しております。私は大学卒業後3年間企業に勤務し主に資材調達関係の業務を行ってまいりました。地元長崎県で働きたいとの思いで転職を考え、本校で採用していただきました。本校に採用していただいた際は、工作機械に触れるが大学の実習以来であり且つ優秀な学生が多い高専に勤めると言うことに不安がありました。しかし、前任の方や同じ第3技術班の職員の方々に指導・フォローの御陰で少しずつ不安も取り除かれ、この1年業務を行なえました。1年ほど業務について現状は、まだまだ未熟な機械加工の技量向上と、より学生が安全に実習を行える環境作りが課題だと考えております。実際に機械加工を行っていると短期間での技量向上はやはり難しいと感じており、同じ第3技術班の職員の方々や外部の職人の方等にアドバイスを頂きつつ、確実に身につけていきたいと思っております。最後に佐世保高専の学生は優秀であると実習を通じて感じ、私が企業で経験したことを交えつつ学生達に機械への興味を持たせ、社会に出た際により活躍出来るように業務を行なっていきたいと思います。

